

(別紙)

提出書類の区分	<input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目4番地8				
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	ラピスセミコンダクタ株式会社 代表取締役社長 和久野 一雅				
主たる業種	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
事業概要	半導体素子製造業				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	令和2年度				
温室効果ガスの排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (令和元)年度	前年度の実績 ( )年度	目標年度② (令和2)年度	増減率 (②-①)/①×100
	総排出量	79,156 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	81,244 t-CO <sub>2</sub>	2.6%
	原単位の排出量	0.47 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	0.46 t-CO <sub>2</sub>	-2.1%
原単位の考え方	実質生産高*百万円当たりの排出量(t-CO <sub>2</sub> /百万円) *実質生産高=名目生産高÷国内企業物価指数(1990年度基準)				
目標達成のための基本方針	ロームグループ環境方針及び環境目標に基づき、ラピスセミコンダクタ宮崎の環境目標を設定し温室効果ガスの排出抑制等の継続的改善を図る。				
目標達成のための推進体制	環境保全対策委員会(環境負荷削減専門部会)にて削減方策の検討、目標値の検討及び実績把握を行い、温暖化防止対策を推進する。				
目標達成のための措置の内容	環境実施計画に基づき、生産設備やインフラ装置の更新、LED照明の導入等の施策を実施する。				
特記事項	ラピスセミコンダクタ株式会社への吸収合併のため				

備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。

2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。